

福山市立水呑小学校

住所：福山市水呑町1919
TEL：084-956-0042
FAX：084-956-1942
URL<http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/shou-minomi/>
推進者：河野由美子

1 研究主題

『心に響く道徳教育』

～ “「道徳の時間」の充実 ” を通して～

2 研究の概要

「学びの基礎・基本」と「生き方の基礎・基本」の融合を図りながら、教育目標「自ら学び 心豊かで たくましい水呑っ子」をめざす。

めざす子ども像・学校像・教師像・授業像の明確化と共有化

「道徳の時間」の充実・・・心に響く授業づくり

- ・授業前の教材研究(資料選定・資料分析・指導案と板書計画づくり・資料提示の工夫)をていねいに行う。テンポとリズムのある流し方で授業を行い、ねらいにせまるための中心発問の工夫をする。教師用道徳ノートを作り、授業の振り返りをし、来年度に向けて授業記録を残す。

生徒指導との連動

心の育ちを見とる評価のあり方の研究

道徳的環境づくり

3 心に響く道徳の授業「ベスト3」

- ・2年生 主題名 『勇気をもって』 1 - (3) 勇気
- ・資料名 「ピンク色の花」
- ・ねらい：自分がよいと思うことを勇気をもって行おうとする心情を育てる。
- ・資料名「ピンク色の花」
- ・本資料は、ピンク色の花の絵をからかわれたにゃんたが、なかなか言い返せず、わんじろうの言葉に勇気を得て、自分の思いを言うことができた話である。資料提示を劇化することで、児童に興味をもたせ、場面状況をしっかりとつかませることができる。また、役割演技を取り入れることで主人公の気持ちに共感できる。



- ・5年生 主題名 『地いきの心』 4 - (7) 郷土愛
- ・資料名 自作「よみがえった盆おどり」
- ・ねらい：先人の努力から、郷土を愛し、よりよくしていこうとする態度を養う。
- ・本校では、5年生になると地域の方から「盆踊り」を習っており、そのことを総合的な学習の時間「水呑自まんにふれよう」に取り入れている。自作資料「よみがえった盆おどり」を取り入れた授業で、地域を愛する人たちの志を強く受け止め、地域の行事の度にこの踊りを踊る意義について理解し、水呑を愛する気持ちをもつことができる。



- ・6年生 主題名 『夢と志』 1 (2) 夢・希望
- ・資料名 自作「地域の先輩のプロから学ぶ」
- ・ねらい：志をもって努力されている先輩である外林先生の姿より、自分の夢は何かを探り努力していこうとする実践意欲を育てる。
- ・水呑小学校の先輩でもあり、書道家として日本をはじめ中国などでも大変活躍されている、外林省二先生をお迎えして、卒業まであと5ヶ月となった6年生児童に、夢と目標をもって生きることのすばらしさを語っていただいた。

